

# 「あなたに空いた穴 ~ 破れを塞ぐ者へ ~」

## Standing in the Gap

エゼキエル 22:30 13:4-5

### ■ 砂漠の旅人

砂漠を旅する旅人の動画が紹介されました。

飲み水を失った男性が見つけた井戸。焦ってポンプを漕いでも水は出ず、蹴っても出ません。しばらくして旅人は、井戸の横にコップ一杯の水が置いてあるのに気が付きます。一気に飲み干したい衝動を抑え、ポンプ井戸の呼び水にコップの水を入れました。ところが出てきたのは泥水。がっかりしましたが、諦めず、泥水を呼び水として漕ぎ続けると、とうとう飲み水が出ました。おなかいっぱい飲んだ旅人はコップ一杯の水（呼び水）を井戸の横に置いて去りました。それは次に来るであろう人の為でした。

### ■ セントヘレンズ山の噴火

アメリカのセントヘレンズ山の 1980 年の大きな噴火。この山は、この時の噴火が原因で命が芽生えることはない、不毛の地となることが地質学者によって懸念されました。しかし、数年経ち、多くの芽生えが見えられました。その芽生えの場所は、動物の死骸(有機物)のあった場所でした。犠牲になった動物たちが破れ口となり、新しい命を芽生えさせることは、自然の再生を見ても知ることができます。人の研究では「無理ではないか」と思われたことの中起こる奇跡の中から、私達は神様の偉大さを知ることができます。

### ■ 私達の人生に破れ口はないですか

ダムに穴が空いていたらどうなるでしょうか。そこに暮らすために必要なダムが決壊し、その穴がどこにあるかわかるのに、私達はその穴を放っておくでしょうか。  
『イスラエルよ。あなたの預言者どもは、廃墟にいる狐のようだ。あなたがたは、【主】の目に、戦いに耐えるために、破れ口を修理もせず、イスラエルの家の石垣も築かなかった。』（エゼキエル 13:4-5）  
この聖書箇所は、人生の破れ口を、城壁に空いた穴と表現しています。街を守るための城壁に穴が空いたら、そこから敵が入ってきます。もし守るための城壁に穴が空いたらどうしますか？その穴を放置すれば、そこから敵が入って、大事なものが奪われてしまいます。

### ■ 破れ口の原因

破れ口は、城攻めなどの争いの中で、打ち壊されてきた壁の穴のことです。そもそもその穴はどうしてできたのでしょうか。城壁の前で争いがあったからでしょうか？何かがぶつかったからでしょうか？小さな原因があったはず。それを人のせいや環境のせいにしていたのでは、破れ口をふさぐどころか、また同じ破れ口を作ることになります。この破れ口は、自分自身が向き合うべき問題です。破れ口は、過去に何らかの理由で開いた「穴」であり、そこは敵に入られやすく、まさに今自分自身が葛藤し、悩み、戦っていることだといえると思います。自分の破れ口を理解しているでしょうか。

### ■ 破れ口に立ったモーセ

エジプトから救い出されたイスラエルの民は、神様が何度奇跡起こして救ってくださっても、すぐ不安になり神様から目を離し、モーセがいらないと金の牛を作るなど、してはならないことをしました。そんな時、モーセは、イスラエルの民が、間違った生き方からもう一度神様に戻ることを望み、破れ口に命をかけて立ちました。そして、自分のこととして真剣にとりなしました。  
『今、もし、彼らの罪をお赦しくだされるものなら。しかし、もしも、かないませんなら、どうか、あなたがお書きになったあなたの書物から、私の名を消し去ってください。』（出エジプト記 32 : 32）  
民の罪を見つけた時に、自らの問題として、破れ口に立ったモーセの姿は、詩篇でも描かれています。『それで神は「彼らを根絶やしにする」と言われた。もし、神に選ばれた人モーセが減ぼそうとする激しい憤りを取めていただくために御前の破れに立たなかつたらどうなっていたか。』（詩篇 106 : 23）  
モーセはいのちがけて真剣にとりなしました。モーセのとりの祈りによって、民は救われたのです。  
あなたは破れ口に立っているでしょうか？あなたは問題を繰り返してはいませんか？そしてあなたの問題は、あなたの家系も同じです。その問題をあなたが繰り返しているのなら、あなたは問題を人のせい

にしているということです。モーセは人のせいにせず、破れ口に立ったのです。

### ■ 私が破れ口に立つ

私達は、置かれた場所において、神の国の大使です。その問題を最善の方法で解決できるのは大使である私達です。その方法を示して下さったのがイエス様です。穴が空いている問題を見つけたなら、それを神様に報告するのが祈り。祈りに応えて、神様はその方法と力を与えてくださいます。穴が空いていることにさえず気づいていなかったり、自分の穴なのに人のせいにしたりしていませんか？見て見ぬふりしていると、はじめは小さな問題。しかし、それを放っておくとはじめは小さな虫しか入れなかったその穴から、だんだん大きな獣が入れるようになり、穴は大きく広がってしまいます。私達がそれぞれ抱えている自分の力ではどうにもならない問題は、私がイエス様とともに破れ口に立つために与えられました。  
『この地を滅ぼすことがないように、わたしは、この地のために、わたしの前で石垣を築き、破れ口に立つ者を彼らの間に探し求めたが、見つからなかった。』（エゼキエル 22:30）  
問題に真剣に向き合い、破れ口に立つ者を神様は探しておられます。

### ■ あなたの周りにある破れ!! ~ それば人ではふさげない ~

私達は自分に不利なことが起こった時、自分の人生に穴が空いてしまうようなことがあった時、自分の邪魔をする人や、その問題を疎ましく思います。排除しようとしてしまいます。見ないようにしたいと思います。しかし、その破れ口によって私達は祈ることができます。自分で解決するのではなく、見て見ぬふりをするのではなく、祈りによって神様の前に出ることができるのです。神様はあなたの人生の城壁の破れ口を塞ぎ、強固な城壁にしてくださいとうとしてくださっているのです。それは人では出来ません。破れ口を通して神様に祈り求めることで、破れ口の前に強固な杭を立てることができるのです。

### ■ ゴルダ・メア

イスラエルの元首相。男尊女卑が色濃く残る、イスラエルで唯一女性でありながら首相になった人物でした。彼女は自分の目の前の問題（貧困・自分の容姿など）に逃げずに、破れ口に立ったのである。彼女は生まれた時から、様々な国を巡りイスラエルにたどり着いて行きますが、起こる問題を人のせいにせず、自分の問題として真剣に向き合いました。  
あなたはどうか？もしあなたが本来行くべき道を行かず、自分の通りやすい道ばかりしか選ばないなら、破れ口を塞ごうとしないなら、その小さな穴から大洪水が起こる結果になってしまうかもしれません。人のせいにし続けていては、破れ口は塞ぐことはできません。

### ■ イエス様と共に

破れ口に立ちましょう。その穴を塞ぐのは神様で、私はそこに立つだけ。一歩を共に踏み出しましょう。間違った方法で破れを作ったり、見て見ぬふりをして大きな穴にしてしまったりすることがないように、また、願っていないことが起こった時に諦めることがないように、私達自身が抱える弱さを見つめ、神様が与えてくださる私達の人生の目的を見続けましょう。

### ■ さいごに…

あなたの破れ口は、何でしょうか？あなたには破れ口があります。私たちがいのちがけで愛しているイエス様は、私達のいのちの井戸の番人です。自己流のやり方、問題を見て裁く心・人のせいにする心を置いて、イエス様の御声に耳を傾けましょう。「私には破れ口があります。どうか私の破れ口に共に立ってください。そのために私は何をしたらよいですか？」とイエス様に聴き従う決断をしましょう。  
私達の人生の破れ口は、イエス様が、もう塞いでくださっています。だから私達は自分自身の破れ、周りで起こる破れに立つことができます。神様とともに破れ口に立ちましょう。

(要約者:藤原 友規子)

(2022年 6月 12日)